

はじめに

sshd_config の match を使えば、設定の適用を条件分岐できる。

例えば、外部からは公開鍵認証で chroot し、内部はパスワード認証するという設定ができる。

注意

Match ブロックは次の Match ブロックか EOF まで続く。

そのため、Match はファイルの最後に書いたほうが無難。

例 1

```
# Change to no to disable tunnelled clear text passwords
PasswordAuthentication no # パスワードで認証を禁止する。鍵だけ。
# 中略
#192.168.*.* からの接続だけパスワードで認証許可する
Match Address 192.168.*.*
PasswordAuthentication yes
```